



河北中だより

令和8年9月30日号

校長 原田 正明

地域で輝く 河北中生



この秋は、たくさんの河北中生が地域で輝いてくれました。9月19日から21日まで行われた谷地どんが祭りには、5台の囃子屋台に約70人、提灯屋台行列に36人の河北中生が参加し、伝統ある祭りを盛り上げてくれました。囃子屋台については、今年度も当番地区の青年会長さんが学校に訪れ、中学生に協力してほしいと依頼があり、当番地区以外からもたくさんの生徒が参加してくれました。笛の他に町印を担当する男子生徒や、舞台上踊りを披露してくれた生徒もあり、大いに盛り上げてくれました。また、提灯屋台行列に参加した生徒の皆さんは、谷地高校の生徒やモガミフーズの技能実習生の皆さんとともに、競演の先頭を飾る提灯屋台を引いてくれました。

たくさんの地域の方々から、河北中生の協力に対して、賞賛の言葉をいただきました。参加したみなさんも地域の伝統を守るために活動することが、地域貢献につながることを実感できたと思います。ご指導いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。

中央公園清掃活動

9月13日早朝に河北町ボランティア連絡協議会の呼びかけによる、中央公園清掃活動が行われ、約100名の河北中生が参加し、地域の方々と一緒に活動しました。約1時間の活動後、きれいになった公園を見て、すがすがしい気持ちになったと思います。これからも地域に貢献する気持ちを大切に、行動していきましょう。



吹奏楽部定期演奏会



9月12日に、サハトベに花を会場に本校吹奏楽部の定期演奏会が行われ、河北中生をはじめ、保護者や地域の方々が多数来場してくれました。夏の吹奏楽コンクールで演奏した曲はもちろん、観衆の皆さんがよく知っている楽曲も、披露してくれました。例年以上に素晴らしい装飾と演出もあって、最後はたくさんの観衆の皆さんからの大きな拍手で、会場全体が温かい雰囲気になりました。素晴らしい演奏をありがとうございました。

建設現場体験バスツアー2年生

9月10日に、西村山建設業協会主催の建設現場体験バスツアーが行われ、本校2年生が参加しました。今回のツアーでは、ひなの橋（河北町）やあさひ未来学園（朝日町）の工事現場、ノバリアクライミングジム（寒河江市）や寒河江ダムなどの施設を訪問し、それぞれの現場の担当者の方から丁寧に説明していただきました。ノバリアクライミングジムでは、代表生徒が実際にクライミングを体験することができました。

2年生は春の職場体験に引き続きのキャリア研修となりましたが、今回の工事現場や施設の見学を通して、将来の進路を考えるきっかけになればと思います。最後に、一日案内していただいた西村山建設業協会理事の黒田PTA会長さん、事務局及び関係者の皆さま、貴重な体験をありがとうございました。



授業研究会 & 現在の授業を語る会

9月14日に第2回授業研究会が行われ、1年1組（特別活動）、3年3組（英語）、3年4組（美術）の3クラスの授業を公開しました。他校からもたくさんの先生方が来校し、授業を参観してくれました。どのクラスも、「共に創る授業」を目指し、生徒の皆さんは活発に授業に参加していました。

また、初めての試みとして、9月17日には、授業を行った3クラスの生徒と先生方で、「現在の授業を語る会」と題して、今回の授業がどうだったかを振り返り、話し合う機会を設けました。生徒からは、「話し合う時間がもう少し欲しかった。」「少しずつ聞くスキルが身についた。」「他のグループの発表で違う視点を見つけることができ、納得することができた。」など、とても参考になる意見が出されました。

これからも、先生方と生徒の皆さんが一緒になって「共に創る授業」となるように頑張っていきたい。



「河北中だより」は本校ホームページからもご覧いただくことができます。右の2次元コードを読み取りください。



第48回 体育祭

10月7日（水）に、本校体育祭を開催します。今年度は「『共に』～届く声 響く声～」のスローガンのもと、昨年度に引き続き、2軍（陸風と海皇）による体育祭となります。現在、本番に向けて、競技や応援の練習を重ねております。

ぜひ、たくさんの地域の皆さまからご来校いただき、河北中生の熱く頑張る姿をご覧いただければと思います。よろしくお願いします。

なお、雨天時は10月8日（木）に順延となります。



不審者対応の避難訓練

9月7日に行われた今年度2回目の避難訓練は、不審者対応による訓練でした。直接不審者に対応したのは職員でしたが、生徒の皆さんには、各教室で、協力して速やかにバリケードを作ってもらいました。

避難訓練をきっかけに、緊急時にどのような行動をとることが大切かを考えてもらえればと思います。

